

## ( 第2学年 社会科 )

### ☆学習を進めるに当たって

#### 教科のねらい

- \* 社会的事象について興味、関心をもち、課題に対して自分の力で考え、行動して解決できる力をつけよう。
  - \* 課題の追求には様々な資料、方法があることを知り、必要な資料を適切に活用して問題解決につなげる力を付けよう。
  - \* 広い視野で課題を考察し、それをまとめたり発表したりする力をつけよう。
  - \* 社会的事象について理解を深め、知識を身につけよう。
- ↓ 具体的には
- <歴史> ・時代の流れを理解するとともに、日本の文化や伝統を理解する。
- ・日本の歴史と諸外国の歴史の関連を理解し、平和のあり方や、未来に対してどう関わっていくのかを学ぶ。
- <地理> ・世界の地理的事象について関心をもち、日本と世界の諸地域を比較しながら、日本の様子をつかむ。
- ・地図や統計資料などを用いて調べ方や学び方を身につけ、問題意識を持って、課題を解決する力をつける。

### ☆学習を進めるにあたって

| 使用教材    | 教科書 『中学社会 歴史』 (東京書籍)<br>『中学生の地理』 (帝国書院)<br>地図帳 『中学校社会科地図』 (帝国書院)<br>副教材 『学び考える歴史』 (浜島書店)<br>『グラフィックワイド地理(世界・日本)』 (とうほう)<br>『よくわかる社会の学習 地理2』 (明治図書)<br>『よくわかる社会の学習 歴史2・3』 (明治図書)  | 持ち物 | 教科書<br>地図帳<br>資料集<br>ノート |
|---------|--|-----|--------------------------|
| 学習の進め方  | <p>&lt;授業では&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の授業では何を学習するのかを確認し、目的意識をもつてのぞみましょう。</li> <li>・ノートには黒板に書かれたことと、自分で気づいたこと調べたことをノートに工夫してまとめましょう。また、プリントも工夫してはりましょう。</li> <li>・わかったことや、自分の考えをノートにまとめ、積極的に発表しましょう。</li> <li>・わからないことを教えあったり、みんなの意見を聞いて考えを深めるなどして他の人とも協力して学習に取り組みましょう。</li> <li>・学習課題をじっくり考え、わかったこと、課題を解決できたことに自信をもちましょう。</li> <li>・ノート・ワーク等の提出物は期日を守りましょう。</li> </ul> <p>&lt;家庭学習では&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことは、その日のうちに復習しましょう。</li> <li>・教科書、ワークや授業でまとめたノートの見直しをし、復習を進めましょう。その際、重要語句の意味や漢字がしっかり分かり、書けるようになっておくといいでしょう。</li> <li>・ポイントは声に出して、書いて覚えましょう。</li> <li>・テストで間違えた問題は復習しておきましょう。</li> <li>・普段から新聞記事や社会にニュースに関心をもち、わからなかったり、興味を持ったりしたことがらはすぐに調べる習慣をつけましょう。</li> </ul> |     |                          |
| 学習上の注意等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 「なぜ？」という疑問を持ちましょう。</li> <li>* ノートは黒板に書かれていることだけではなく、自分の意見や他の人の意見もしっかり書きましょう。</li> <li>* テストやワークで間違ったところは、何度でも教科書やノートで振り返りましょう。</li> <li>* わからないことや気になること、疑問に思うことがあればすぐに調べましょう。</li> <li>* 地名や重要語句は漢字で書けるようにしましょう。</li> <li>* 暗記教科と言われたりもしますが、それぞれの国や地域の特色、各時代の出来事の流れを大まかにつかむことが大切です。</li> </ul>   |     |                          |

## ☆学習内容および評価について

| 学 習 計 画 |    |   |          |
|---------|----|---|----------|
| 学期      | 月  | 単 元 計 画   | 試 験      |
| 1       | 4  | 〈地理的分野〉<br>2章 世界と比べた日本の地域的特色                                  | 中間<br>期末 |
|         | 5  | 1節 自然環境の特色<br>2節 人口の特色<br>3節 資源や産業の特色                         |          |
|         | 6  | 4節 地域間の結びつきの特色<br>3章 日本の諸地域                                   |          |
|         | 7  | 1節 九州地方<br>2節 中国・四国地方<br>3節 近畿地方                              |          |
|         | 9  | 4節 中部地方<br>5節 関東地方  |          |
|         | 10 | 6節 東北地方<br>7節 北海道地方   |          |
|         | 11 | 〈歴史的分野〉<br>第4章 近世の日本<br>1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一<br>2節 江戸幕府の成立と鎖国  |          |
| 2       | 12 | 3節 産業の発達と幕府政治の動き<br>第5章 開国と近代日本の歩み<br>1節 欧米の進出と日本の開国          | 中間<br>期末 |
|         | 3  | 2節 明治維新<br>3節 日清・日露戦争と近代産業<br>第6章 二度の世界大戦と日本<br>1節 第一次世界大戦と日本 | 学年<br>末  |

| 評価にあたって                             |  |  |  |
|-------------------------------------|--|--|--|
| 評価観点                                |  | 評価の場面・方法   |  |
| 社会的<br>事象への<br>関心・<br>意欲・<br>態度     | *課題に対して積極的に解決しようとしたか。<br>*学習を通じて新たな課題をもつことができたか。<br>*意欲をもって授業に取り組もうとしていたか。<br>*学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。<br>*世の中の様々な事柄に興味をもっているか。            | ・授業中の態度、授業の準備物<br>・授業への取り組み姿勢、態度<br>・ノート、ワークへの取り組み<br>・宿題等の提出物<br>・各種テストなど   |  |
|                                     | 社会的な<br>思考・<br>判断・<br>表現   | *課題に対し資料に基づいて多面的に考察することができたか。<br>*学習を通して、新たな課題をもつことができたか。<br>*物事の変化を把握し、その背景を様々な面から考えることができたか。<br>*調べたり考えた経過や内容を、わかりやすくまとめたり表現することができたか。 | ・授業中の発言の内容やノートの自分の意見の記述内容<br>・各種テストなど              |
|                                     | 資料<br>活用<br>の<br>技能  | *様々な資料を収集し、有用な適切に選択することができたか。<br>*様々な資料を読み取ったり図表にまとめたりできたか。  | ・授業での資料の読み取りなどの取り組み<br>・ノートやレポートなどのまとめ<br>・各種テストなど |
| 社会的<br>事象に<br>ついて<br>の<br>知識・<br>理解 | *特色をとらえる方法や視点を自分なりに活用することができたか。<br>*つながりの広さや関係を把握することができたか。<br>*様々な社会の事柄の内容とその意味を、自分の言葉でまとめることができたか。<br>*わかったことやまとめたことを、知識として身につけることができたか。 | ・授業での取り組み<br>・各種テストなど  |  |